

第99号 令和6年5月25日

編集発行

社会福祉法人 清峰会 さざなみ学園

☎961-8061 福島県西白河郡西郷村大字  
小田倉字大清水389番地5

TEL (0248) 25-1881(代)

FAX (0248) 25-4362

<http://care-net.biz/07/sazanamigakuen/>



技能実習生が  
ミャンマーから  
来ました

【3面に関連記事】

# 新年度の御挨拶

## 新年度にあたって

後援会会長 眞船 哲哉

令和六年の元旦に能登半島を震源とする大地震が発生してしまいました。発生から数ヶ月が経過したものの復旧にはまだまだ時間がかかりそうです。私の友人も能登地方に数人いるのですが、家は壊れ仕事もままならない状況で本当に気の毒です。

日本の陸地面積は世界の〇・三％に満たないのに全世界で起こる地震の約二〇％が日本で発生しているといわれています。全国どこに住んでいても安全な所は無いようです。

あの東日本大震災の発生から今年で一三年が経過しましたが清峰会職員の皆様の的確な行動によって幸いにも人的被害が無かったことを昨日のように思い出しました。また何時そのような事態が発生するかもしれないので職員の皆様には、自分自身を守ることはもとより、入所者の生命を守る観点から日頃の訓練や心構えをしっかりとお願いたいと思います。

さて、今年度も清峰会関係者の皆様にとって実りある年になることを願い、新年度のご挨拶といたします。

## 新年度を迎えて

保護者会会長 井上 光子

日頃より保護者会活動に、ご理解ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

昨年度は、学園へ車いす仕様車を寄付いたしました。車いすを利用する方が多くなり、病院への送迎・お出かけに大変助かっていることと感謝されています。

令和六年度は、学園創立四十年目と、新築のお祝い事が重なり、保護者会として長年待ち望んだことが現実となります。完成を楽しみに待っております。

面会中止も長い三年間でしたが、今年度は様子を見ながらできるとのことで、ほっとしています。

今年度の役員は、十一名の運営となります。これからの役員会も子ども達に寄り添い、学園との協力の下、新しい考え方でさざなみ学園らしい保護者会に変化していくことと期待しています。

最後に、理事長・学園関係者・村長・地元の皆様のご理解、ご支援に深く感謝いたします。

## 新年度にあたって

理事長 内山 重丸

日頃、さざなみ学園の関係者の皆様には格別のご協力とご支援を賜り厚く感謝申し上げます。

光陰矢の如しと申しますが、昭和六〇年四月に理想に燃え、緑濃き山合いに新設。力を合わせ新たな障害者支援施設として元気に取り組んでまいりました。

早いもので四〇年の歳月を迎えようとしております。東日本大震災にも耐え、利用者の皆様も保護者の皆様も職員の皆様も一致団結し大切に運営してまいりました。この心意気を絶やすことなく新年度の出発を迎えていただきたいと思っております。

新たな施設の建築も進んでおります。

誰もが求める求められる社会福祉法人として、社会の一翼の支えとして尽力して参りたいと存じます。

## 新年度を迎えて

施設長 佐川 滋

今年も元旦早々、能登半島で大地震があり、多くの方が被災されましたこと、心よりお見舞い申し上げます。

さざなみ学園は、今年「創立四〇年目」を迎えました。この記念すべき年に、現在地から三km程の平地に移転工事が進んでおります。

竣工予定は、来年の二月末となっております。定員一八〇名、男女各四ユニット、短期入所一男女各三床、企業内保育所や地域交流スペースも設置予定となっております。工事の安全と新しい環境での生活を皆で心待ちにしております。

人手不足で今年の一月二十五日からミャンマーの方四名を技能実習生として雇いました。とても真面目に礼儀正しく、意欲を持って利用者さんや職員達と接してくれています。

最近、人口戦略会議の報告をテレビ等で見ました。二一〇〇年までに全国の四割にあたる自治体に消滅可能性があるとか。この国の未来はどうなるのか？今の時代を生きている大人達が考えていかなければならない、そんな時代に生きていることを実感しています。

# 地鎮祭

令和六年二月六日、施設移転先において地鎮祭が執り行われました。

当日は、各関係者が出席のもと、神様に工事の無事と施設の繁栄を祈りました。令和七年二月の完成、引越しが待ち遠しく感じます。



# 技能実習生の紹介

令和六年一月より、ミャンマー出身の技能実習生四名が入職しました。

はじめは、お互いに不安もありましたが、すぐに慣れて、今では彼らの真面目な働きぶりに感心するばかりです。

今回は、そんな技能実習生の皆さんを紹介いたします。(日本語を勉強しながら、頑張っている原稿をそのまま記載します。)



毎週の日には日本語教室にて日本語を学んでいます。



サテツパイントウエーさん  
パインです。自国では小学一年生から三年生に数学と英語を教える仕事をして

いました。祖父の介護をした経験から技能実習としてさざなみ学園に来ました。

障がい者支援の仕事は初めてだが、多くの利用者さんをつなぐことができました。行動障害のある方の対応にはとても驚いています。

五年後の事は決めていないがここで学んでいき考えていきたいです。



た。

自国では高齢者の介護をしており、障がいの方の支援は初めてで不安もありました。今は慣れてきた事もあり楽しく仕事をする事ができています。

五年後は自国に帰り日本で学んだ事を活かしていきたいと思っています。

三十歳までには自国にいる彼女と結婚したいです(笑)。



アウンコウインさん  
アウンです。日本に来て初めて働き始めました。

今は仕事を楽しんでいます。

自国では父親の介護をしており、もっと介護の技能を高めたいと思いました。日本での介護のやり方は自国とは違い、もっと勉強したいです。

五年後には帰らなくてはいけません。が、出来るのであればずっと日本で暮らし仕事していきたいです。

日本で彼女を作りたいです。十八歳くらいの人(笑)。



カインです。日本に来て不安はありましたが、今は不安や心配もなく楽しくなってきました。

仕事をする事が初めてで覚える事が多く、仕事内容を忘れてしまう事がありますが、忘れないようにこれからもやっていきたいと思っています。五年後には自国に帰り日本で学んだことを活かしていきたいです。





**新年会**

一月十一日、さざなみ学園で新年会が行われました。

利用者の皆様は、美味しいごちそうを目の前にとても喜んでいらっしゃる様子でした。また、新年の抱負を発表した方もいました。

今年も皆様にとって、素敵な一年となりますように。



**お花見**

四月十六日、園庭で花見に利用者の皆さんが参加されました。園庭で桜の花を見て、利用者さんや支援員と一緒に楽しい時間を過ごされました。



**お花見弁当**

四月八日、利用者の皆さんに特別な昼食として花見弁当を提供しました。利用者の皆さんは美味しい食事を楽しんでいました。





**クリスマス会**

令和五年のクリスマス会は、感染症対応のため開催できませんでしたが、おいしい食事と素敵なプレゼントを手にした利用者の皆様は、笑顔いっぱいでした。



**避難訓練**

毎月一回、全利用者職員を対象に実施しています。  
 警報発令↓出火場所の特定  
 ↓利用者の避難誘導等↓点呼  
 ↓報告。

昨今、震災は身近であり、日頃の訓練が生死を分けると言っても過言ではありません。命を守るために出来る事を一人ひとり考えてみましょう。



新人職員紹介



深谷 和貴子さん

笑顔が素敵で利用者さんに穏やかな表情で話しかけている姿が印象的です。今後とも宜しくお願いいたします。



邊見 香澄さん

不明な点等があれば確認し、一生懸命利用者の支援に当たってくれています。今後とも宜しくお願いいたします。



三村 江利果さん

絵が上手で、学園生活に慣れてからは職員と色々な話をしてもらっています。



浅野 ゆりえさん

音楽を聴きながら、笑顔で歌ったりし過されています。

退職者紹介

天倉 典子さん

栄養士として、約三十六年間、学園に勤務してくださいました。お世話になりました。学園関係者一同、深く感謝申し上げます。

角田 洋美さん

約二十四年間、利用者支援にご尽力くださいました。新天地での更なるご活躍をお祈り申し上げます。

山田 圭也さん

時にはユーモアを交え、楽しんで支援に当たられていました。新天地での更なるご活躍をお祈り申し上げます。

鈴木 健大さん

利用者と一緒に楽しむ姿が印象的でした。新天地での更なるご活躍をお祈り申し上げます。

神野藤 幹子さん

いつも真摯に利用者に向き合っていた姿が心に残っています。

伊藤 悠さん

新天地での更なるご活躍をお祈り申し上げます。

工作が得意で、利用者の余暇活動で準備等を行ってく

ていました。

新天地での更なるご活躍をお祈り申し上げます。

佐藤 美沙希さん

約一年間という期間ではありませんでしたが、笑顔で利用者に向き合う姿が印象的でした。新天地での更なるご活躍をお祈り申し上げます。



訃報

瀧澤 昌弘さん

カラオケが得意で、斉太郎節を聴いて踊っていた姿が今でも心に残っています。

ご逝去を悼み、謹んでお悔やみ申し上げます。

長橋 綾子さん

職員とコミュニケーションを取り笑顔で過ごされていた姿が印象的でした。ご逝去を悼み、謹んでお悔やみ申し上げます。

第三者委員会報告

令和五年度の第三者委員会は、五月、七月、十一月、一月、三月に開催しました。

利用者様からの主な相談内容等は、左記の通りです。

- ・買物・購入品の要望 4件
  - ・趣味・嗜好の話題 17件
  - ・行事に関する要望 2件
  - ・日中活動の話題 3件
  - ・思い出・出来事 4件
- 表記の要望以外にも、相談の内容に応じて、委員の皆様からの助言を受け、適切に対応して参ります。

感謝録

皆様より、温かいご協力をいただきありがとうございました。心より御礼申し上げます。

一般寄付

長橋真理子様

白河地区更生保護女性会様

さざなみ学園保護者会様

クリスマス会・さくら祭り等行事寄付

皆様からの善意に心より感謝申し上げます。

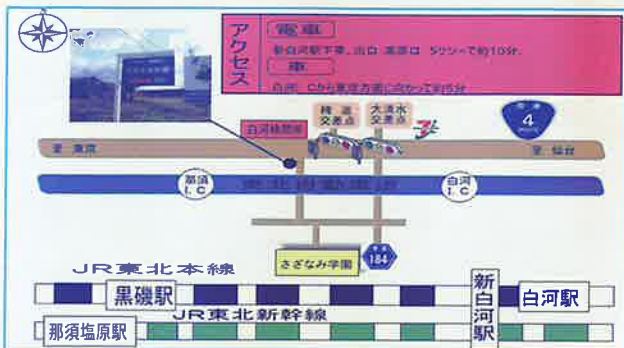
職員一同、利用者様と共に歩んでまいります。

これからもご支援のほど、よろしくお願いいたします。

編集後記

園庭の桜の木は、毎年私たちに季節の移り変わりを教えてくれています。春の賑わいはもちろん、木の葉を茂らせ、涼しさを感じさせてくれた夏。様々な色の絨毯で、私たちを楽しませてくれた秋。枝に積もった雪を皆で静かに見つめた冬。たくさんの日々を私たちと共に過ごしてくれた園庭の桜の木。あと数ヶ月でお別れです。

広報誌「さざなみ」は今回で発行九十九号を迎えました。皆様のご協力に感謝いたします。これからも、学園の出来事をより深く知っていただける広報誌を目指し、委員会一同新たな気持ちで取り組んでまいります。



# 後援会通信

## 令和五年度 ご協力者名簿

(順不同)

- |              |                  |
|--------------|------------------|
| (有)ニシデン様     | 白河井戸ボーリング(株)様    |
| 郡山ヤクルト販売(株)様 | キングラントウホク(株)様    |
| (有)蔦屋商店様     | ハカマヅカ印店様         |
| (有)桂設計様      | こちや自動車工業(株)様     |
| (有)県南総美様     | (有)矢吹防災センター様     |
| (有)松山米店様     | 日本伸管(株)白河工場様     |
| (有)アドホック様    | トーモク(株)ひまわりショップ様 |
| 大野建具店様       | 東邦銀行白河支店様        |
| (有)山商様       | (株)総合企画様         |
| (有)さとう総合印刷様  | 河田眼科医院様          |
| 春日生花店様       | (株)大黒屋様          |
| (株)中商様       | (株)あづまや様         |
| 鈴木建設(株)様     | (有)白河自工様         |
| (株)あかね福祉様    | 福島ミドリ安全(株)様      |
| (株)須藤自工様     | 信越化学労働組合白河支部様    |
| (株)ナルイ工業様    | 根本文夫様            |
| (株)白岩工務店様    | 荒井富男様            |
| (株)ヨシケイ福島様   | 千葉商店様            |
| (株)島倉システック様  |                  |
| (株)玉川繊維工業所様  |                  |
| (株)佐久間組様     |                  |
| 白河商事(株)様     |                  |
| 福興産業(株)様     |                  |
| (有)金子祐助商店様   |                  |
| (有)溝井設備様     |                  |
| 東北ガス(株)様     |                  |
| 長田多恵子様       |                  |
| 眞船哲哉様        |                  |
| 関谷亮一様        |                  |
| (株)セイビ様      |                  |
| (有)佐久間商店様    |                  |
| 鈴木米店様        |                  |
| 真栄総業(株)様     |                  |
| (有)エビナ様      |                  |

※令和五年度も多大なるご協力を  
いただきましてありがとうございます  
이었습니다。

皆様よりいただきました貴重な  
ご寄付は、今後の施設運営・  
利用者支援のために、大切に  
活用させていただきます。

今後ともご協力、ご支援のほど、  
よろしく願います。